

結核健康診断報告書記入例

(社会福祉施設・老人ホーム(養護・特別養護・軽費)用)

結核健康診断報告書 (社会福祉施設・老人ホーム(養護・特別養護・軽費))

(あて先)横須賀市保健所長

健康診断実施年
度 _____ 年度
報告年 _____ 年
月日 _____ 月 _____ 日

施設名	
所在地	
担当者	
連絡先	

報告対象者		従事者・65歳以上の入居者	
対象者の区分		従事者	65歳以上の入居者
対象者数 (対象年度全員)		人	人
受診者数	合計	人	人
	(内訳)		
	間接撮影者数	人	人
	直接撮影者数	人	人
未受診理由他	喀痰検査者数	人	人
	妊娠中	人	人
	拒否	人	人
	その他	人	人
	(理由)		

被発見者数	結核患者	人	人
	結核発病のおそれがあると診断されたもの	人	人

年度の対象者数、受診者数が確定しましたら、翌年度**4月10日まで**にご報告をお願いします。

従事者(職員等)、入居者に対して、それぞれ対象者数と受診者数を必ず記載してください。

結核健康診断報告書の対象者数は、原則として4月1日から翌年3月31日までの在籍者を基準として計上します。年度途中に対象者数が変動した場合、減少分は反映せず、増加分のみを追加して計上してください。

直接撮影とは、主に病院等の医療機関で実施する撮影です。

間接撮影とは、職場での集団検診に利用される、主に検診車を用いた撮影です。

夜勤職員など年2回健康診断を実施している場合は2回実施した場合でも、受診者1名と計上してください。
※感染症法では年1回と規定されています。

報告にあたっては、
対象者数 = 受診者数 + 未受診者数
になるように記載をお願いします。
空欄等、不明な場合はご連絡をさせていただきます。

Q1.実施対象者、実施回数とは？

A1.従事者及び65歳以上の入居者は、年1回健診を受診する必要があります。

Q2.報告は正規職員のみですか？

A2.結核定期健診の対象者は、該当事業所で業務に従事するすべての人が対象となり、常勤・非常勤(非常勤職員・派遣職員・パート・アルバイトなど)を問いません。
また、事業主(管理者、施設や学校の長など)が業務に従事している場合には、事業主も対象となります。対象者数・受診者数を確認のうえ、報告してください。

Q3.人間ドッグの結果を報告に含めてよいですか？

A2.対象者が他で健康診断を行った場合も、検査項目(胸部レントゲン検査)を満たしていれば、結核健康診断の数に計上してください。